



2010年度 東北地理学会・北海道地理学会 秋季学術大会
プログラム

1. 期 日 2010年9月18日(土)～19日(日)
2. 会 場 北海学園大学 豊平キャンパス 7号館
〒062-8605 札幌市豊平区旭町4-1-10 TEL 011-841-1161 (代表)
3. 日 程 9月18日(土)
9:30～16:40 研究発表
第1会場 自然 9:30～11:54
共通 13:20～16:40
第2会場 人文 9:30～12:02 13:20～16:12
(昼食は学内食堂が利用できます)
18:00～20:00 懇親会
9月19日(日)
9:00～16:30 巡検
4. 懇親会 会場 北海学園大学生協食堂
会費 4,000円(学生・院生 3,000円)
5. 巡 検
テーマ:「石狩川中流域地域の開発と産業遺産」
コース:9:00JR 札幌駅北口ー札幌東部地区の地域開発ー篠津運河(泥炭地開発事業)ー月形樺戸博物館(樺戸集治監)ー昼食ー炭鉱関連施設群(炭鉱立坑櫓、炭鉱住宅など)ー誘致企業群(産炭地域開発)ーアルテピアッツァ美唄(野外彫刻美術館)ー16:30JR 札幌駅北口
案内者:金森正郎(北海道札幌東高等学校), 山下克彦(北星学園大学), 山下亜紀郎(酪農学園大学), 橋本雄一(北海道大学), 仁平尊明(北海道大学)ほか
定員:40名(申込順)
費用:4,000円
6. 会場への交通案内 (最終頁の案内図をご参照ください)
地下鉄 東豊線「学園前」駅にて下車。3番出口直結。
(「大通」駅より乗車5分,「さっぽろ」駅より乗車6分)
地下鉄 南北線「平岸」駅,「中島公園」駅,東西線「菊水」駅より徒歩約15分。
バス 地下鉄南北線「中の島」駅・「平岸」駅よりじょうてつバス。平岸線[環56]にて「学園前」駅下車。(「中の島」駅より乗車約5分,「平岸」駅より乗車約3分)

研究発表プログラム

発表+討論時間 S : 12+8 分 L : 20+8 分 使用機器 p : プロジェクター * : 口頭発表者

9 月18 日 (土)

第 1 会場 (自然分野・共通分野)

開始時刻 午前 9:30~11:54 自然分野

- 1-01 9:30 Lp 坂下幸嗣 (東北大・院) : 北半球における気候レジーム・シフトの発現特性
- 1-02 9:58 Sp 伊藤晶文* (鹿児島大)・木場幸乃 (屋久島町立安房小学校)・福山 愛 (鹿児島大・学) : 古日記による 1830 年代から 1850 年代の鹿児島の気候復元
- 1-03 10:18 Sp 佐野嘉彦* (岩手県立大)・佐々木香織 : 東日本太平洋岸における「やませ」の吹走範囲について
- 1-04 10:38 Lp 小松哲也 (北海道大・院) : 東パミール, カラクル閉塞流域における第四紀後期の湖水位・氷河変動とその関係
- 1-05 11:06 Lp 松本秀明* (東北学院大)・熊谷真樹 (東北学院大・学) : 広瀬川中流部における完新世の河床高度変化に関する知見
- 1-06 11:34 Sp 阿子島 功 (福島大) : ペルー, ナスカ台地とその周辺の遺跡と水

午後 13:20~16:40 共通分野

- 1-07 13:20 Lp 石丸 聡* (北海道立総合研究機構地質研究所)・伊藤陽司 (北見工業大)・槇納智裕 (北海道庁) : 2008 年 5 月雌阿寒岳で発生した季節凍土の関与する斜面崩壊・土石流
- 1-08 13:48 Sp 小林勇介 (北海道大・院) : 登山道荒廃に関する研究—北海道百名山を事例に—
- 1-09 14:08 Sp LEE Yenliang (北海道大・院) : A study of social-psychology carrying capacity on Shei-shan Trail, Central Taiwan
- 1-10 14:28 Lp 渡辺悌二* (北海道大)・泉山茂之 (信州大)・澤柿教伸 (北海道大)・レンバイアテライテ ガウナビナカ (北海道大)・マクサト アナルバエフ (キルギス国立山岳地域開発研究センター) : ソ連邦崩壊後のパミールにおける家畜の移牧と環境問題
- 1-11 14:56 Lp 山田浩久* (山形大)・川端不美二 (まっふ仙台)・宮本景太郎 (まっふ仙台) : 自然災害の危険度が土地評価に及ぼす影響—宮城県仙台市を事例にして—
- 1-12 15:24 Lp 増田 聡 (東北大) : 自治体による防災型土地利用計画の展開
- 1-13 15:52 Sp 大原譽丈* ((財)北海道農業近代化技術研究センター)・山下亜紀郎 (酪農学園大) : 札幌・東京・大阪圏の 3 時期の土地利用変化と地形との関係
- 1-14 16:12 Lp 米地文夫 (ハーナムキヤ景観研究所) : イーハトヴのモデルとしての中央ユーラシア—岩手の風土に重ねた賢治の幻想を探る—

第2会場 (人文分野)

午前 9:30~12:02 人文分野

- 2-01 9:30 Lp 駒木野智寛 (東北大・院) : 縄文時代以降の北海道における住居址出入り口の位置
- 2-02 9:58 Sp 遠藤匡俊 (岩手大) : アイヌ集落の空間的流動性と空間占拠の平等性
- 2-03 10:18 Lp 小金澤孝昭* (宮城教育大)・阿部美香子 ((株) 牧野フライス製作所) : 仙台市周辺の住宅地の拡大と高齢化
- 2-04 10:46 Sp 小田隆史 (お茶の水女子大・学振特別研究員) : サンフランシスコ東湾地区「緑の回廊」産学官連携事業にみる米国の都市環境ガバナンス
- 2-05 11:06 Lp 大和田美香 (東北大・院) : 紛争復興・開発地域における労働需要と労働供給ー南部スーダン・ジュバを事例にしてー
- 2-06 11:34 Lp 島田周平 (京都大) : ナイジェリア産油地域における地域紛争の特徴

午後 13:20~16:12 人文分野

- 2-07 13:20 Lp 小松原 尚 (奈良県立大) : 過疎地のバスツアーと産業遺産観光
- 2-08 13:48 Sp 横山貴志 (北海道音威子府村役場) : 北海道音威子府村での地域資源の活用へ向けた取り組みー鉄道旅行ツアーとの連携企画「小さな写真展@おといねっふ」を事例にー
- 2-09 14:08 Lp 初澤敏生* (福島大)・王一佼 (華東師範大・院) : 精進料理の観光資源化の動きとその課題
- 2-10 14:36 Lp 梅田克樹 (千葉大) : ふるさと学習と郷土認識ー大学生の「お国自慢」に着目してー
- 2-11 15:04 S 武田 泉 (北海道教育大札幌校) : 北海道内に波及した並行在来線問題
- 2-12 15:24 Sp 京極自源 (東北大・院) : 東北地方における木材チップ生産と原木供給
- 2-13 15:44 L 土井時久 : 北海道における牧野解放が酪農業に及ぼした影響

会場案内図

